



# みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和5年12月号  
尼崎市立水堂小学校  
尼崎市立水堂町1丁目32-8  
TEL(06)6437-3804  
<http://www.amc-net.ed.jp/school/E30/index.htm>

## 学を成し

今年も早いもので、12月となりました。今年には四季がないのではと思うぐらい、夏が急に終わり、冬が急にやってきたという印象です。引き続き、体調管理に気を付けて、元気に学校生活を送ってほしいと思います。

11月15日、あましんアルカイクホールで4年生が小学校音楽会に出演しました。この尼崎市の音楽会、今年で74回だそうです。尼崎市で生まれ育った保護者の方の中には、小学生の時にこの音楽会に出演した方もいらっしゃるかもしれませんね。そんな伝統ある音楽会で、水堂小学校の代表として、4年生が立派に合唱、合奏唱を披露していました。出演前、出演後、どちらもとてもいい顔つきを皆がしていました。さすが、水堂小学校の代表でした。見ていた教育委員会の方もよかったと言ってくれていました。

12月は図工展を実施します。各学年、思い思いの作品を作っています。どれも個性豊かで、見ていると温かい気持ちになります。保護者の皆様におかれましても、是非足を運んでいただき、楽しんでいただければ幸いです。

さて、12月は他にも、毎年実施している、あまっ子ステップアップ調査があります。教育委員会からの手紙にも書かれていましたが、2年生以降は去年と比べてどれくらい伸びたのかを感じるためのものです。1年生は初めての調査ですので、これからの調査の基準となります。普段学習してきた成果を十分に発揮してほしいと思います。

本校のめざす子ども像に「学を成し」とあります。あまっ子ステップアップ調査は普段の成果を見とる良い機会となります。そもそも、勉強はなぜするのでしょうか。私自身子どもの頃に考え、今父親として子どもから聞かれることがあります。様々な分野で活躍されている、北野武さんは勉強についてこのように言っています。「勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない。」勉強をするということは、将来の自分の進む道を見通すために必要だと思います。独立行政法人「労働政策研究・研修機構」の調査によると、日本にある職業の種類は1万8千種類以上だそうです。これだけ多くの仕事の中からなりたい自分を見つけるためには、多くの選択肢が必要だと思います。今勉強していることがそのために役立つかどうか分からないけど、勉強しないと役立つ機会すらなくなることだと思います。しかし、勉強は中々しんどいものです。そこで、学校でも励ましの声掛けをしますので、ご家庭でも声掛けのほどよろしく願いいたします。

## 【12月の行事予定】



日	曜日	項目
1	金	漢字検定 放課後学習なし
2	土	
3	日	
4	月	朝会、委員会活動、人権週間(12/8まで) 放課後学習なし
5	火	放課後学習なし
6	水	代表委員会、放課後学習なし
7	木	図工展、定時退勤日
8	金	図工展、あまっ子ステップアップ調査 放課後学習なし
9	土	図工展、オープンスクール
10	日	
11	月	代休日
12	火	放課後学習なし
13	水	
14	木	定時退勤日
15	金	計算検定

16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	放課後学習終了
21	木	給食終了、清掃後下校 定時退勤日
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	終業式、大掃除
26	火	冬季休業日(1/8まで)
27	水	
28	木	
29	金	学校閉鎖
30	土	学校閉鎖
31	日	学校閉鎖

～職員より～



通級指導とは、

- ① 集中が苦手(課題が最後までできない・途中で席を立ちそうになる。)
- ② 社会性に課題・コミュニケーションが苦手(友だちづくりが苦手・ルールが守れない)
- ③ 意味理解や表現、論理思考が苦手(知っている言葉数が少ない・文章問題が苦手)
- ④ 空間認知・眼球運動が苦手(本でとばして読む・行を間違える・黒板の文字がうまく写せない)
- ⑤ うまく発音できない(「さかな」が「たかな」になる)

上記のようなことがあり、学習面や生活面で本人の困り感が強いときに週に1時間、レインボー教室(通級指導)へ行き一人ひとりに合わせたトレーニングをします。自立活動に力を入れ、①ワーキングメモリのトレーニング②視覚、空間認知トレーニング③聴覚トレーニング④社会的能力のトレーニング⑤注意カトレーニングをしています。クラスで前向きに学習に取り組む姿勢を育てること、自尊感情を高めることを指導の目標としています。

通級でトレーニングの一つとして、モザイクパズルを取り組みに入れています。No.1～No.20を順番にしていくことで図形の合成・分解などの基礎を学ぶものです。ある児童が、前の週にNo.1と2をして今回No.9カードを見て「これやる。」と言って始めました。「順番にすることでわかるように組まれているよ。」とアドバイスしましたが……始めてしまいました。そして、じっとカードを見て難しかったのか、「う～ん。やっぱり、続きからする。」とNo.3から始めました。そして、進んでいくうちにNo.9になった時、さっと取り組み完成させた自分を誇らしげにしていました。わかることから順序良くやっていくことが、わかることの早道かもしれません。『わかる喜びを知り、前向きに頑張る自分を好きになってほしい』と願いを持って、日々奮闘中です。

通級担当